

防災教育活動の支援について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、当会では学習指導要領の改訂等により、学校・中学校・高等学校における「防災教育」について学校関係者の方々からたくさんのご依頼をいただいていることを受け、下記のとおり防災教育活動の支援についてご案内させていただきます。当会が持つ災害救援ボランティア活動、防災教育活動のノウハウを最大限に活かし、限られた時間のなかで生徒さんひとりひとりが「生きる力」に気付き、また育てていくきっかけとなるようなプログラムをご提案させていただきます。貴学における防災教育活動の一助となれば幸いです。

記

1. 実施可能な日時

日曜・祝日を除く 午前8時半～午後5時半まで

日曜・祝日、時間外での実施については別途ご相談ください。

2. 場 所

貴学、または当会事務局（港区赤坂）等

3. プログラム構成例

- (1) 総合的な学習の時間で活用する(60分) 対象：小学校・中学校・高等学校
 - ・ 阪神淡路大震災記録映像の視聴
 - ・ 災害救援ボランティア活動の体験談
 - ・ 災害救援ボランティア活動の基本（どうやって参加するのか、何をするか等）等
- (2) 体験学習の一環として活用する(60分～180分) 対象：中学校・高等学校
 - ・ 応急手当活動体験（心肺蘇生法・AED操作・三角巾による処置等）
 - ・ 災害時の決断力に関する演習（決断力を求められる状況を体験する防災ゲーム）
 - ・ 防災グループワーク（発災後の状況を時系列毎にディスカッションする）等
- (3) 科目『奉仕』で活用する（該当時間数による） 対象：都立高校
 - ・ 上記(1)(2)の併用
 - ・ 避難所運営に関する体験学習
 - ・ 災害ボランティアに関する総合的な体験学習（応急手当・情報処理・炊き出し等）
 - ・ 地域住民、福祉施設等と連携した防災体験学習 等

4. 費用

当会による防災教育活動支援は、主にボランティアスタッフにより行われます。費用につきましては講師・スタッフの交通費及び消耗品等の実費のみご負担いただきます。具体的な金額につきましては、下記までお気軽にご相談ください。

5. お問い合わせ先(講師調整のため実施依頼は希望日の概ね3ヶ月前までをお願いします)

災害救援ボランティア推進委員会事務局 防災教育担当 宮崎賢哉

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-16-5 赤坂 T ガーデンビル

TEL.03-3584-4085 FAX.03-3589-1703 MAIL. k.miyazaki@saigai.or.jp

以上